

二〇〇八年一〇月二三日（明石城公園）

水面より秋天仰ぐ亀の首 ひかり

城址の古りし石垣薄紅葉 "

秋夕焼湾に鷗の舞ひやまず きづな

秋霖や芭蕉の句碑はなほ奥に "

子午線の標に群れてあきつ舞ふ まさる

色変へぬ松を守りて一末社 はく子

吟行句会みのる選

二〇〇八年一〇月二三日（明石城公園）